訂正とお詫び

2019年９月５日

『動物看護師統一認定試験完全対策問題集2020年版』（第１版第１刷）

下記の箇所に誤りがございました。

読者の皆様および関係者の方々に多大なるご迷惑をおかけいたしましたことを謹んでお詫び申し上げます。

株式会社インターズー編集部

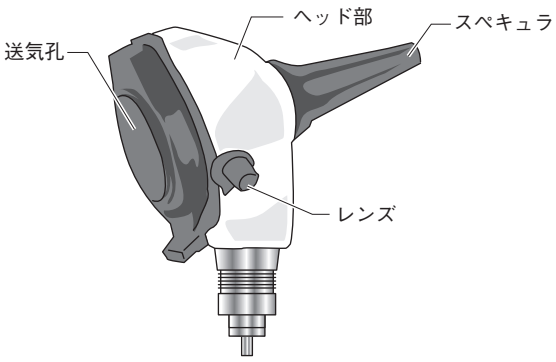
ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
本誌p.11	過去（2019年３月実施）	一般問３　問題文	血管凝固因子はどれか。	血液凝固因子はどれか。
本誌p.28	過去（2019年３月実施）	一般問65　問題文	心配停止状態	心肺停止状態
本誌p.38	過去（2019年３月実施）	実地問７　選択肢③	③バペシア・ギブソニーの虫体である。	③バベシア・ギブソニーの虫体である。
本誌p.47	力試し（過去問類似）	一般問４　選択肢③	③優劣の法則、分離の法則、独立の法則	③優劣の法則、融合の法則、独立の法則
本誌p.49	力試し（過去問類似）	一般問15　選択肢④	④DNSは細胞核やミトコンドリアの中に存在する。	④DNAは細胞核やミトコンドリアの中に存在する。
本誌p.52	力試し（過去問類似）	一般問25　選択肢①	①感染経路は経口感染のみである。	①経口感染や乳汁感染する。
本誌p.54	力試し（過去問類似）	一般問32　選択肢⑤	⑤次亜塩素酸ナトリムによる消毒は無効である。	⑤次亜塩素酸ナトリウムによる消毒は無効である。
本誌p.61	力試し（過去問類似）	一般問63　選択肢⑤	⑤専門的な施設だけでなく、飼い主の在宅で行う場合もある。	⑤専門的な施設だけでなく、飼い主の自宅で行う場合もある。
本誌p.63	力試し（過去問類似）	一般問70　選択肢⑤	⑤予防に使う敷物は耐圧分散する緩衝材がよい。	⑤予防に使う敷物は体圧分散する緩衝材がよい。
本誌p.67	力試し（過去問類似）	一般問86　選択肢④	④開放制骨折	④開放性骨折
本誌p.74	力試し（過去問類似）	実地問24　選択肢④	④抜糸剪刃	④抜糸剪刀
本誌p.92	予想（初級レベル）	一般問57 選択肢①、③、④、⑤	①肺動脈 ②スタンダードプリコーション ③大動脈 ④大静脈 ⑤肺静脈	①スタンダードプロテクション ②スタンダードプリコーション ③スタンダードプリベンション ④スタンダードプロミナンス ⑤スタンダードコンプライアンス
本誌p.95	予想（初級レベル）	一般問70　選択肢④	④耐圧が分散する素材	④体圧が分散する素材

ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
本誌p.99	予想（初級レベル）	一般問85　問題文	大腿骨と脛骨を結ぶ紐状の繊維はどれか。	大腿骨と脛骨を結ぶ紐状の線維はどれか。
本誌p.104	予想（初級レベル）	実地問16　選択肢③	③施術者に期限が及ばないよう注意する。	③施術者に危険が及ばないよう注意する。
本誌p.107	予想（初級レベル）	実地問28　選択肢②	②エクスプローラー	②エキスプローラー
本誌p.125	予想（中級レベル）	一般問62　問題文	犬にチョコレート中毒を起こすチョコレート含有成分はどれか。	犬がチョコレート中毒を起こすチョコレート含有成分はどれか。
本誌p.134	予想（中級レベル）	実地問５ 問題文２行目	この菌種に関する記述とし誤りはどれか。	この菌種に関する記述として誤りはどれか。
本誌p.138	予想（中級レベル）	実地問23　選択肢④	④液だめ量が少ないとルート内に気泡混入しやすい。	④液だめ量が少ないとルート内に気泡が混入しやすい。
本誌p.139	予想（中級レベル）	実地問26　選択肢①	①巨大食道症の動物に適す採食法である。	①巨大食道症の動物に適する採食法である。
本誌p.139	予想（中級レベル）	実地問28　問題文	図に示す神経学的検査に最も適す体位はどれか。	図に示す神経学的検査に最も適する体位はどれか。
本誌p.144	予想（上級レベル）	一般問９　問題文	血管上皮はどれか。	血管内皮はどれか。
本誌p.146	予想（上級レベル）	一般問18　選択肢③	③サーガディアン	③サーカディアン
本誌p.157	予想（上級レベル）	一般問60　選択肢④	④総エネルギーから糞中に排泄したエネルギーーを差し引くと代謝エネルギーとなる。	④総エネルギーから糞中に排泄したエネルギーを差し引くと代謝エネルギーとなる。
本誌p.158	予想（上級レベル）	一般問64 選択肢①-⑤	メラソルミン	メラルソミン
本誌p.160	予想（上級レベル）	一般問70　選択肢③	③体圧分差する緩衝材を敷物に使えば体位変換は不必要である。	③体圧分散する緩衝材を敷物に使えば体位変換は不必要である。
本誌p.173	予想（上級レベル）	実地問29　選択肢⑤	⑤アレルゲン地億異性IgE血清試験	⑤アレルゲン特異的IgE血清試験
別冊p.34	過去（2019年３月実施）	一般問２ 解説３行目	膀胱は移行上皮ではなく、	膀胱だけが移行上皮ではなく、
別冊p.44	過去（2019年３月実施）	一般問19 解説図中段	時間による防護 （線量率）＝（作業場所の線量率）×（作業時間）	時間による防護 （線量）＝（作業場所の線量率）×（作業時間）
別冊p.44	過去（2019年３月実施）	一般問19 解説図中段	線量率（mSv）	線量（mSv）
別冊p.52	過去（2019年３月実施）	一般問30 解説図１行目	ウエルシュ菌	ウェルシュ菌
別冊p.52	過去（2019年３月実施）	一般問30 解説図２行目	カンピロバクタージェジュニ／コリ	カンピロバクター・ジェジュニ／コリ

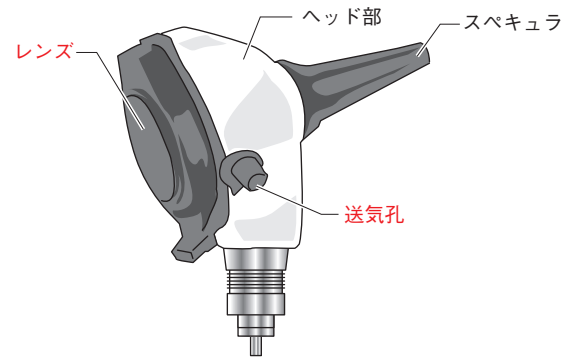
ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
別冊p.52	過去（2019年３月実施）	一般問30 解説図６行目	PCB（ポリ塩化ビフェニール）	PCB（ポリ塩化ビフェニル）
別冊p.53	過去（2019年３月実施）	一般問32　解説図	散在成胎盤（馬、豚）	散在性胎盤（馬、豚）
別冊p.53	過去（2019年３月実施）	一般問32　解説図	多胎盤（牛、羊）	多胎盤（牛、山羊、めん羊）
別冊p.53	過去（2019年３月実施）	一般問32　解説図	盤状胎盤（人、ネズミ）	盤状胎盤（ヒト、サル、ラット、マウス、ウサギ）
別冊p.59	過去（2019年３月実施）	一般問44　解答	③筋肉内注射―im	③筋肉内注射―i.m.
別冊p.59	過去（2019年３月実施）	一般問44　解説	皮下注射はSC、経口投与はPO、筋肉内注射はIM、腹腔内投与はIP、静脈内注射はIVと略します。	皮下注射はs.c.（SC）、経口投与はp.o.（PO）、筋肉内注射はi.m.（IM）、腹腔内投与はi.p.（IP）、静脈内注射はi.v.（IV）と略します。
別冊p.60	過去（2019年３月実施）	一般問48 解説1-2行目	「飼い主の話だけでなく、動物の様子も観察する」です。	「飼い主の話だけでなく、動物の様子も観察する」ことです。
別冊p.75	過去（2019年３月実施）	一般問85 解説6-7行目	最近では東日本以北でも発生もみられますが、	最近では東日本以北での発生もみられますが、
別冊p.78	過去（2019年３月実施）	一般問90 解説図２行目	フレンチ・ブルドック	フレンチ・ブルドッグ
別冊p.83	過去（2019年３月実施）	実地問５　解答	③増感紙は蛍光を発して撮影感度を高める	③増感紙―蛍光を発して撮影感度を高める。
別冊p.84	過去（2019年３月実施）	実地問６　解答	⑤グラム陽性双球菌	⑤グラム陽性の双球菌である。
別冊p.90	過去（2019年３月実施）	実地問17 解説2-3行目	ポップオブバルブ弁（APL弁）	ポップオフバルブ弁（APL弁）
別冊p.90	過去（2019年３月実施）	実地問18 解説1-3行目	褥瘡には体位変換、耐圧分散、ブラッシングなどが有効で、感染しないよう管理すべきです。褥瘡は動物の栄養様態が悪化することも誘因となりますので、	褥瘡には体位変換、体圧分散、ブラッシングなどが有効で、感染しないよう管理すべきです。褥瘡は動物の栄養状態が悪化することも誘因となりますので、
別冊p.90	過去（2019年３月実施）	実地問19　解答	⑤滅菌済みであるかどうかの確認	⑤滅菌済みであるかどうかを確認する
別冊ｐ.91	過去（2019年３月実施）	実地問23　解答	④骨髄検査針	④骨髄検査

ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
別冊p.93	過去（2019年３月実施）	実地問28　解説図の引き出し文字	誤りの図と正しい図は以下の通り	

【誤】



【正】



別冊p.99	力試し（過去問類似）	一般問８ 解説図７行目	ゴナドトロピン放出ホルモン	性腺刺激ホルモン放出ホルモン（ゴナドトロピン放出ホルモン）
別冊p.100	力試し（過去問類似）	一般問９ 解説図２行目	血管上皮、肺胞など	血管内皮、肺胞など
別冊p.103	力試し（過去問類似）	一般問25　解説３行目	気管型移行	気管型体内移行
別冊p.105	力試し（過去問類似）	一般問32　解答	⑤次亜塩素酸ナトリムによる消毒は無効である。	⑤次亜塩素酸ナトリウムによる消毒は無効である。
別冊p.105	力試し（過去問類似）	一般問32 解説２行目	食中毒事件数・患者数ともに１位のウイルスです。	食中毒件数・患者数ともに１位のウイルスです。
別冊p.117	力試し（過去問類似）	一般問79 解説1-5行目	副腎皮質機能低下症（アジソン病）は副腎皮質の破壊により糖質コルチコイド、電解質コルチコイド、アンドロゲンの欠乏症状を起こす疾患で、若齢から中年の犬に起こりやすい傾向があります。症状や検査結果としては､食欲低下、糖新生の低下、低血糖、皮膚の色素沈着、低血圧、多飲多尿、高カリウム血症、低ナトリウム血症などが重要です。	副腎皮質機能低下症（アジソン病）は副腎皮質の破壊により主に糖質コルチコイド、電解質コルチコイドの欠乏症状を起こす疾患で、若齢から中年の犬に起こりやすい傾向があります。症状や検査結果としては、食欲低下、糖新生の低下、低血糖、低血圧、多飲多尿、高カリウム血症、低ナトリウム血症などが類似疾患との鑑別に重要です。
別冊p.118	力試し（過去問類似）	一般問81 解説図13行目	例：糸状体腎炎、	例：糸球体腎炎、
別冊p.122	力試し（過去問類似）	実地問８ 解説１行目	角上皮化細胞	角化上皮細胞
別冊p.131	予想（初級レベル） 解答一覧	一般問7	②に塗りつぶし	③に塗りつぶし

ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
別冊p.133	予想（初級レベル）	一般問６ 解説1-2行目	ビタミンＫ依存性因子	ビタミンＫ依存性凝固因子
別冊p.133	予想（初級レベル）	一般問7 解答	②尿道球腺のみ	③前立腺と尿道球腺
別冊p.134	予想（初級レベル）	一般問８ 解説３行目	甲状腺刺戟ホルモン	甲状腺刺激ホルモン
別冊p.134	予想（初級レベル）	一般問８ 解説図７行目	ゴナドトロピン放出ホルモン	性腺刺激ホルモン放出ホルモン（ゴナドトロピン放出ホルモン）
別冊p.135	予想（初級レベル）	一般問９ 解説図２行目	血管上皮、肺胞など	血管内皮、肺胞など
別冊p.139	予想（初級レベル）	一般問25 解説３行目	気管型移行	気管型体内移行
別冊p.145	予想（初級レベル）	一般問51 解説１行目	滅菌とは、	消毒とは、
別冊p.149	予想（初級レベル）	一般問70　解答	④耐圧が分散する素材	④体圧が分散する素材
別冊p.149	予想（初級レベル）	一般問70 解説３行目	耐圧分散する緩衝材が適します。	体圧分散する緩衝材が適します。
別冊p.150	予想（初級レベル）	一般問73 解説４行目	（非再生貧血）	（非再生性貧血）
別冊p.151	予想（初級レベル）	一般問79　解説全体	副腎皮質機能低下症（アジソン病）は副腎皮質の破壊により糖質コルチコイド、電解質コルチコイド、アンドロゲンの欠乏症状を起こす疾患で、若齢から中年の犬に起こりやすい傾向があります。症状や検査結果としては､食欲低下、糖新生の低下、低血糖、皮膚の色素沈着、低血圧、多飲多尿、高カリウム血症、低ナトリウム血症などが重要です。	副腎皮質機能低下症（アジソン病）は副腎皮質の破壊により主に糖質コルチコイド、電解質コルチコイドの欠乏症状を起こす疾患で、若齢から中年の犬に起こりやすい傾向があります。症状や検査結果としては、食欲低下、糖新生の低下、低血糖、低血圧、多飲多尿、高カリウム血症、低ナトリウム血症などが類似疾患との鑑別に重要です。
別冊p.152	予想（初級レベル）	一般問81 解説図13行目	例：糸状体腎炎、	例：糸球体腎炎、
別冊p.155	予想（初級レベル）	実地問２ 解説3-4行目	網状層からはタンパク同化ホルモンや性ホルモンが分泌されます。	網状層からはアンドロゲン（タンパク同化ホルモン作用や性ホルモン作用）が分泌されます。
別冊p.156	予想（初級レベル）	実地問８ 解説３行目	角上皮化細胞	角化上皮細胞
別冊p.164	予想（中級レベル） 解答一覧	一般問71	①に塗りつぶし	④に塗りつぶし

ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
別冊p.167	予想（中級レベル）	一般問８ 解説図７行目	ゴナドトロピン放出ホルモン	性腺刺激ホルモン放出ホルモン（ゴナドトロピン放出ホルモン）
別冊p.168	予想（中級レベル）	一般問９ 解説図２行目	血管上皮、肺胞など	血管内皮、肺胞など
別冊p.170	予想（中級レベル）	一般問21 解説１行目	病原体はコロナウイルスで、	病原体はパルボウイルスで、
別冊p.180	予想（中級レベル）	一般問60　解説図中	糞のエネルギー（FE）	糞中エネルギー（FE）
別冊p.180	予想（中級レベル）	一般問60　解説図中	尿のエネルギー（UE）	尿中エネルギー（UE）
別冊p.181	予想（中級レベル）	一般問64 解説１行目	メラソルミン	メラルソミン
別冊p.182	予想（中級レベル）	一般問69 解説図4-5行目	誤りの図と正しい図は以下の通り	

【誤】

	予防できる病気	混合ワクチンの種類				単体ワクチン	
		3種	4種	5種	7種		
コアワクチン	猫汎白血球減少症	●	●	●	●		
コアワクチン	猫ウイルス性鼻気管炎	●	●	●	3種		
コアワクチン	猫カリシウイルス感染症	●	●	●	●		
	猫クラミジア感染症			●	●		
	猫白血病ウイルス感染症		●	●	●	●	
	猫免疫不全ウイルス感染症						●

【正】

	予防できる病気	混合ワクチンの種類				単体ワクチン	
		3種	4種	5種	7種		
コアワクチン	猫汎白血球減少症	●	●	●	●		
コアワクチン	猫ウイルス性鼻気管炎	●	●	●	●		
コアワクチン	猫カリシウイルス感染症	●	●	●	3種		
	猫クラミジア感染症			●	●		
	猫白血病ウイルス感染症		●	●	●	●	
	猫免疫不全ウイルス感染症						●

別冊p.182	予想（中級レベル）	一般問70 解説１行目	局所の血流障害によつ生じる難治性の皮膚潰瘍です。	局所の血流障害により生じる難治性の皮膚潰瘍です。
別冊p.183	予想（中級レベル）	一般問73 解説１行目	選択肢の中で溶血を呈すのはヘモプラズマ症です。	選択肢の中で溶血を呈するのはヘモプラズマ症です。
別冊p.183	予想（中級レベル）	一般問71 解答	①大腸	④小腸
別冊p.183	予想（中級レベル）	一般問73 解説４行目	エストロゲン過剰では赤血球系だけでなく、	エストロゲン過剰症では赤血球系だけでなく、
別冊p.185	予想（中級レベル）	一般問79 解説1-2行目	副腎皮質機能低下症（アジソン病）は副腎皮質の破壊により糖質コルチコイド、電解質コルチコイド、アンドロゲンの欠乏症状を起こす疾患で、	副腎皮質機能低下症（アジソン病）は副腎皮質の破壊により主に糖質コルチコイド、電解質コルチコイドの欠乏症状を起こす疾患で、
別冊p.186	予想（中級レベル）	一般問81 解説図13行目	例：糸状体腎炎、	例：糸球体腎炎、
別冊p.188	予想（中級レベル）	一般問87 解説６行目	（100％検出できない）	（100％検出できるわけではない）
別冊p.189	予想（中級レベル）	実地問１ 解説１行目	犬では外側右葉、	犬では外側左葉、

ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
別冊p.189	予想（中級レベル）	実地問２ 解説3-4行目	網状層からはタンパク同化ホルモンや性ホルモンが分泌されます。	網状層からはアンドロゲン（タンパク同化ホルモン作用や性ホルモン作用）が分泌されます。
別冊p.191	予想（中級レベル）	実地問８ 解説３行目	角上皮化細胞	角化上皮細胞
別冊p.195	予想（中級レベル）	実地問21 解説３行目	吸着材	吸着剤
別冊p.196	予想（中級レベル）	実地問24 解説３行目	メイヨー剪刀は刀先の断面が△になっているのが特徴	メイヨー剪刀は刃先の断面が△になっているのが特徴
別冊p.199	解説・解答 予想（上級レベル）	一般問21	③に塗りつぶし	②に塗りつぶし
別冊p.203	予想（上級レベル）	一般問８ 解説図６行目	ゴナドトロピン放出ホルモン	性腺刺激ホルモン放出ホルモン（ゴナドトロピン放出ホルモン）
別冊p.204	予想（上級レベル）	一般問９　解説１、3-4行目　（２か所）	血管上皮や肺胞	血管内皮や肺胞
別冊p.204	予想（上級レベル）	一般問９ 解説図２行目	血管上皮、肺胞など	血管内皮、肺胞など
別冊p.206	解答 予想（上級レベル）	一般問21	③伝染性が強い	②病原体にはエンベロープがある。
別冊p.217	予想（上級レベル）	一般問60　解説図中	糞のエネルギー（FE）	糞中エネルギー（FE）
別冊p.217	予想（上級レベル）	一般問60　解説図中	尿のエネルギー（UE）	尿中エネルギー（UE）
別冊p.218	予想（上級レベル）	一般問64　解答	②メラソルミン→ジチアザニン→イベルメクチン	②メラルソミン→ジチアザニン→イベルメクチン
別冊p.218	予想（上級レベル）	一般問64 解説1-2行目（２か所）	メラソルミン	メラルソミン
別冊p.219	予想（上級レベル）	一般問69 解説図4-5行目	誤りの図と正しい図は以下の通り	

【誤】

	予防できる病気	混合ワクチンの種類				単体ワクチン	
		3種	4種	5種	7種		
コアワクチン	猫汎白血球減少症	●	●	●	●		
コアワクチン	猫ウイルス性鼻気管炎	●	●	●	3種		
コアワクチン	猫カリシウイルス感染症	●	●	●	●		
	猫クラミジア感染症			●	●		
	猫白血病ウイルス感染症		●	●	●	●	
	猫免疫不全ウイルス感染症						●

【正】

	予防できる病気	混合ワクチンの種類				単体ワクチン	
		3種	4種	5種	7種		
コアワクチン	猫汎白血球減少症	●	●	●	●		
コアワクチン	猫ウイルス性鼻気管炎	●	●	●	●		
コアワクチン	猫カリシウイルス感染症	●	●	●	3種		
	猫クラミジア感染症			●	●		
	猫白血病ウイルス感染症		●	●	●	●	
	猫免疫不全ウイルス感染症						●

別冊p.219	予想（上級レベル）	一般問70　解答	③体圧分差する緩衝材を敷物に使えば体位変換は不必要である。	③体圧分散する緩衝材を敷物に使えば体位変換は不必要である。

ページ	記事タイトル	該当箇所	誤	正
別冊p.219	予想（上級レベル）	一般問70 解説１行目	褥瘡は寝たきりなど、局所の血流障害によつ生じる難治性の皮膚潰瘍です。	褥瘡は寝たきりなど、局所の血流障害により生じる難治性の皮膚潰瘍です。
別冊p.223	予想（上級レベル）	一般問81 解説図13行目	例：糸状体腎炎、	例：糸球体腎炎、
別冊p.225	予想（上級レベル）	一般問86 解説2-3行目	（骨端線の長軸方向の圧縮力による挫減から起こる）	（骨端線の長軸方向の圧縮力による挫滅から起こる）
別冊p.229	予想（上級レベル）	実地問８ 解説３行目	角上皮化細胞	角化上皮細胞
別冊p.237	予想（上級レベル）	実地問28 解説図５行目（２か所）	腋下（肩）	腋窩（肩）